令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

団体名	工房　森の月かげ		
事業名	①「森の月かげ文化祭 In 上山城」 ②「工房 森の月かげ 収穫祭」		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【(株) 東北シーアイシー研究所 40 周年芸術等を通したまちづくり活動支援事業】		
団体の所在市町村	上山市	事業費	５４９，８７０円
		うち助成金額	４５０，０００円
事業実施期間	令和　７年　６月　１１日　から　令和　８年　２月　末日		

事業目的・実施内容

（事業目的）

多くの地方都市が直面する人口減少や少子化の影響で、上山市でもいくつかの学校が廃校となりました。これらの施設は放置されると老朽化が進み、地域の景観を損なう要因となりかねません。そこで、廃校を地域資源として活用することを目的として上山市と東北芸術工科大学が協力し、当時、廃校の1つであった旧宮生小学校を芸術の拠点に再生することとなりました。そこで地域の文化的価値を高める取り組みとしてスタートしたのが「工房 森の月かげ」です。

本事業では、今まで所属メンバーの自費で賄われてきたイベントの規模を拡大し、上山市の芸術活動を通したまちづくりの一端を担えるよう、より一層コンテンツの充実化を図ります。

（実施内容）

①時期：９月14日（日）～９月27日（土）
※題を「出没！工房 森の月かげ in 上山城」へ変更
上山城多目的ホールにて森の月かげの活動記録やメンバーの作品を展示。来場者への活動の周知と、10月開催の収穫祭の広報を行った。また、27日には山形美術館学芸員岡部信幸さん(旧 宮生小学校卒業生)と森の月かげ創設メンバーであった大山龍顕さんにお越しいただき、「創設に至る変遷」や「森の月かげの意義」などについて代表三瀬夏之介の司会でトークイベントを行いました。
②開催日時:10月25日（土）10：00～15：00
制作活動拠点となる「工房 森の月かげ」を舞台として以下の活動を行いました。
・教室をアートギャラリーとして、月かげのアーティストによる作品展示。
・体育館をコンサートホールとして活用して、上山市出身の音楽家 伊藤萌さんによるコンサートを開催。
・東北芸工大 総合美術コースの学生によるワークショップを開催。地域の方々が参加し芸術に触れる機会の創出を図りました。

①「出没！工房 森の月かげ in 上山城」のようす





事業の成果	当日は上山や山形にゆかりのある地域のお店にもご出店（飲食関係３組、衣料品１組、そのほか委託での販売も行いました。当日は５時間で200人近く来場され、終始賑わう様子が見られました。 事業費の活用によって、本団体が使用する機器（マイク、アンプ、映像機器など）の充実や、新たな広報物作成に関わるデザイン費用、森の月かげを現役の芸工大学生にも知ってもらうため、学生スタッフにも運営のアルバイトとして積極的に関わってもらうことができました。 （右写真：2025年度 収穫祭チラシ） 
今後の展望	本事業の実施に関わって、地域の公民館（宮生地区公民館）との交流機会も増えたことも重なり、令和８年度はイベント（収穫祭）の実施に向けて公民館からも積極的にご協力いただけるはこびとなりました。また、市内公民館の職員の方々が集まる研修（Ｒ８年度は宮生地区公民館の担当）では月かげ施設内の見学（総勢約４０名）を実施。その後、宮生地区公民館にて月かげの変遷や展望についての講話をさせていただきました。 今後は宮生地区だけでなく、市内の公民館とも少しずつ連携を図り、芸術やものづくりに関わる事業の依頼を受けたり、関係機関などへのハブとして森の月かげに所属するメンバーが関わることができる組織づくりや、市民、県民のみなさまへ団体の認知の拡大を目指していきます。

②「工房 森の月かげ 収穫祭」の様子

PROJECT「工房 森の月かげ 収穫祭」（2025）①







団体概要

団体名　工房　森の月かげ　代表者　三瀬夏之介（東北芸術工科大学 教授）

問い合わせ：東北芸術工科大学 三瀬研究室（０２３―６２７―２１１８）

令和７年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	①「森の月かげ文化祭 In 上山城」／②「工房 森の月かげ 収穫祭」
団体名	工房　森の月かげ

１　収入の部

（単位：円）

区分	精算額	内容
県補助金	450,000	令和７年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入	7,000	グッズの物販、ワークショップ参加費
その他収入	6,800	委託販売分
自己資金	86,070	
合計	549,870	

２　支出の部

（単位:円）

区分	精算額	内容
謝金	114,000	トークゲスト2名(54,000円)、音楽ゲスト(40,000円)、ワークショップゲスト(20,000円)
旅費		
印刷製本費	147,587	広報物作成(デザイン、印刷経費など)
消耗品･材料購入費	151,540	アンプ、スクリーン、展示台など
通信運搬費	1,650	※消耗品に含まれる送料
保険料		
使用料	30,552	搬入に関わるトラック借用費用
人件費	25,000	学生スタッフアルバイト
(委託費)		
(備品購入費)	61,541	プロジェクター
(修繕費)		
(飲食費)	18,000	スタッフ用昼食（アルバイト含む）
合計	549,870	